



長崎 島委員

唐津市議選挙での応援に感謝したい。コロナで自宅訪問が出来ないなど苦労があったが無事に伊藤一之さんが3度目の当選をした。1月には唐津車両センターで4名のコロナ感染が発生して職場では緊張感が走った。濃厚接触者は12日の隔離など感染があれば職場は大混乱となる。会社には引き続き感染対策を要求していかねばならない。ダイヤ改正では、筑肥線6両ワンマンの実施、車掌の全廃し運転士に車掌教育をしている。車掌は出向か転勤かを迫られている。春闘について要求はこれでいいと思うが、嘱託再雇用者は、賃金が下がり生活できない。時短し特休を30日程増やし、アルバイトも容認できるように要求に入れて欲しい。



佐賀 久本委員

コロナ対策としてミーティングもリモートで開催するなど対策が強化されている。新型車両YC1を活用して、長崎でも3両ワンマン導入の話が出ているなど危惧をしている。コロナでレクが中止となり、若手の不満を聞く場が無くなった。今後そうした不満を聞く場をどう作っていくのかを地区本部で議論している。



北九 福岡委員

二月6日に鹿児島支社と職場環境に関する申し入れ内容について交渉をおこなってきた。また、ダイヤ改正要求については、基本5項目と職場別では、鹿児島乗務センター、宮崎乗務センターで要求を出してきた。安全の確保と要員の確保のため鹿児島地区本部でも奮闘していきたい。



鹿児島 委員

各分会でダイヤ改正の要求をまとめ職場からの声を出しても良かった。こうした運動が大事だと思う。会社のコロナ対策は見せかけだけではと思う。朝、路面電車に乗ってきたが、こっちの方が対策をしていると感じた。ダイヤ改正については、乗務員の労働条件低下を感じる。反対の立場で頑張っただけでは、いろいろな問題を学習したいと思ってる人もいる。組合に関係なく学習する場を作って行きたいと思っている。



博多 穴井委員

年末手当について、預金を切り崩して支払に充てている。若手社員も借入金を借りてローンへの対応している。夏も同じならば生活できないという声が多い。大幅な改善を求めたい。また、借入金をみんなで借りようとする動きがあったがおかしな話だ。コロナ感染について、陽性者が出て濃厚接触者が2日間年休扱いとなった。この扱いはどうなのか聞きたい。



博多 井上委員

月に一度の会議はしているがコロナの関係で運動が進んでいないことを反省したい。今後どう取り組んで行くか考えていく必要がある。多良、肥前浜で乗泊の清掃を乗務員がすることになったが、これ以上広げない対策が必要である。ICカードが廃止されたが、年配者は時刻表が暗くて見えない対策が必要ではないか。

## 九州本部春闘決起集会!

- 日時 2021年3月3日 13時～
- 場所 中小企業振興センター
- 内容 「コロナ禍における労働者の権利ならびに働き方改革と「同一労働同一賃金」  
講師 福田弁護士(神奈川総合法律)